



九州は早々と6月末に梅雨明けし一気に真夏となり、続く7月は記録的な猛暑と小雨。8月には暑さでは全国有数の日田から東京に向けて暑中見舞いを送るという逆転現象が

起きる異常さだ。結果クールビズがわが物顔だが、私はネクタイ愛好者なので周囲の非難めいた視線を振り切って毎日ネクタイ着用で出勤している。

哀のネクタイ



草野 義輔

イが店頭に並べられていたものだ。暑くなる季節だからかも、と機内へ。台北では観光の途中で免税店に案内された。さすがに台北なのでここにはネクタイがあるだろうと探してみたがやはり一つも見当たらなかった。

帰国する日になり桃園国際空港に着き広い免税店街を家族ともども散策。最後の機会かとネクタイを探す。あった！ ある有名ブランド店でやっと見つけたがわずか6本だけ展示。もう1店見つけたがこちらも隅の方にひっそりと置

かれていた。要するに買う人が激減した、ということだろう。結局何も買わない旅行となった。

帰国後猛暑の東京に出張したがネクタイはごく少数派。ネクタイ産業の悲鳴が聞こえてきそうな気がした。

(昭和学園高校理事長・日田市)

先般久しぶりに家族で台湾に出かけ、搭乗までの間、福岡空港の免税店に立ち寄った。化粧品など女性用の商品は多数並べてあるが、男性用はほとんどない。私はネクタイでも見るかと見渡したがどこにも見当たらなかった。以前は多くのブランド店に必ずネクタイ